



2020年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2020年1月31日

上場会社名 株式会社一蔵 上場取引所 東
 コード番号 6186 URL https://www.ichikura.jp/
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 河端 義彦
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役財務経理本部長 (氏名) 数見 康浩 TEL 03-5288-7111 (代表)
 四半期報告書提出予定日 2020年2月10日 配当支払開始予定日 ー
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第3四半期の連結業績（2019年4月1日～2019年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第3四半期	13,872	8.2	752	△21.4	737	△24.6	451	△28.2
2019年3月期第3四半期	12,824	2.2	957	△13.2	978	△13.3	629	△14.3

(注) 包括利益 2020年3月期第3四半期 427百万円 (△29.0%) 2019年3月期第3四半期 602百万円 (△19.8%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第3四半期	82.89	—
2019年3月期第3四半期	116.32	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期第3四半期	18,555	6,228	33.6	1,139.02
2019年3月期	18,562	5,844	31.5	1,075.37

(参考) 自己資本 2020年3月期第3四半期 6,228百万円 2019年3月期 5,844百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	0.00	—	14.00	14.00
2020年3月期	—	0.00	—		
2020年3月期（予想）				30.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2020年3月期の連結業績予想（2019年4月1日～2020年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	18,384	9.2	890	52.7	885	45.3	564	295.4	103.79

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年3月期3Q	5,513,945株	2019年3月期	5,505,533株
② 期末自己株式数	2020年3月期3Q	45,547株	2019年3月期	70,747株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2020年3月期3Q	5,452,689株	2019年3月期3Q	5,411,503株

（注）自己株式については、当第3四半期連結会計期間末に一蔵従業員持株会専用信託が保有する当社株式を含めて記載しております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

（四半期決算補足説明資料の入手方法について）

四半期決算補足説明資料は、決算発表後、当社ウェブサイトに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間(2019年4月1日から2019年12月31日まで)におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善などが続く一方で、昨秋からの消費増税により、個人消費への影響が懸念されております。また、米中貿易摩擦等による世界経済の不安定化など、依然として先行き不透明な状況が続いております。

(和装事業)

呉服業界におきましては、市場全体としての売上は微減傾向が続いておりましたが、昨今、振袖を中心としたレンタル需要や着方教室をきっかけに呉服販売等が盛んになりつつあること、以前は資産として高価な着物を所有し特別な機会にのみ着用することが多い傾向にありましたがファッションとして“着て”楽しむ消費者層が増加(「所有」から「使用」へと変化)するなどの兆しが見られること、また、経済産業省が国内和装産業の振興を図るため一般社団法人全日本きもの振興会が定める「きもの日」(11月15日)に和服で執務を行う取り組みが行われるなど、引き続き大きな市場があると考えております。

このような環境下におきまして、当社グループは積極的な広告宣伝や当社グループ店内外で開催いたしました催事が功を奏し、特に一般呉服や振袖の販売及び成人式の前撮り写真撮影の受注が大きく伸長したことなどにより、当第3四半期連結累計期間の和装事業の売上高は10,154,333千円(前年同四半期比9.5%増)となりましたが、積極的な広告宣伝による宣伝広告費等の販売費及び一般管理費を計上したことにより、セグメント利益は1,053,073千円(前年同四半期比11.6%減)となりました。

(ウエディング事業)

ウエディング業界におきましては、少子化により結婚適齢期を迎える人口が減少していることや未婚化などの影響により婚姻組数の減少傾向が続いている(厚生労働省「2018年人口動態統計の年間推計」)一方、市場規模は1兆4千億円近辺をほぼ横ばいで推移(矢野経済研究所「ブライダル市場に関する調査結果2018」)しております。

このような環境下におきまして、当社グループは広告やブライダルフェアのコンテンツの見直し、挙式・披露宴を演出する新サービスの提供などに努めた事、また、中国現地法人の結婚式場が2019年3月に開業した事等により、当第3四半期連結累計期間のウエディング事業の売上高は3,717,992千円(前年同四半期比4.8%増)となりましたが、中国現地法人の結婚式場が開業した事による先行的に発生する人件費、広告宣伝費及び消耗品費等、販売費及び一般管理費を計上したことにより、セグメント利益は283,528千円(前年同四半期比15.0%減)となりました。

(全社)

上記の結果、当第3四半期連結累計期間の業績は、売上高13,872,326千円(前年同四半期比8.2%増)、営業利益752,261千円(前年同四半期比21.4%減)、経常利益737,658千円(前年同四半期比24.6%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益451,996千円(前年同四半期比28.2%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における総資産は18,555,928千円(前連結会計年度比0.0%減)となりました。

流動資産の残高は8,901,075千円(前連結会計年度比1.9%減)となりました。

固定資産の残高は9,654,853千円(前連結会計年度比1.8%増)となりました。

負債につきましては12,327,339千円(前連結会計年度比3.1%減)となりました。

流動負債の残高は9,521,542千円(前連結会計年度比1.1%減)となりました。

固定負債の残高は2,805,796千円(前連結会計年度比9.2%減)となりました。これは主に長期借入金が310,194千円減少したことによりです。

純資産につきましては6,228,589千円(前連結会計年度比6.6%増)となりました。これは主に親会社株主に帰属する四半期純利益451,996千円を計上した一方で、配当金を77,040千円支払ったことによりです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2019年5月10日の「2019年3月期 決算短信」で公表いたしました通期業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,034,746	4,074,993
売掛金	1,031,089	487,332
商品	1,978,056	2,159,565
レンタル商品	1,223,128	1,302,884
仕掛品	346,079	274,743
原材料及び貯蔵品	102,978	169,029
その他	360,321	432,527
流動資産合計	9,076,400	8,901,075
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	5,188,996	5,670,755
土地	1,360,548	1,360,548
建設仮勘定	620,580	164,990
その他（純額）	394,050	436,247
有形固定資産合計	7,564,175	7,632,542
無形固定資産		
ソフトウェア	97,804	91,333
のれん	55,752	37,168
その他	85,822	77,753
無形固定資産合計	239,379	206,254
投資その他の資産		
投資有価証券	253,431	253,209
出資金	10	10
敷金及び保証金	1,095,939	1,227,079
繰延税金資産	295,371	302,513
その他	37,585	33,244
投資その他の資産合計	1,682,337	1,816,055
固定資産合計	9,485,892	9,654,853
資産合計	18,562,292	18,555,928

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	729,655	694,349
短期借入金	2,720,000	2,970,000
1年内返済予定の長期借入金	454,267	430,092
未払金	510,599	642,322
未払費用	312,185	352,142
未払法人税等	192,739	156,192
前受金	4,498,966	4,064,024
預り金	33,959	34,838
賞与引当金	4,410	780
ポイント引当金	—	21,754
その他	172,127	155,045
流動負債合計	9,628,909	9,521,542
固定負債		
長期借入金	2,007,369	1,697,175
資産除去債務	312,442	326,677
退職給付に係る負債	418,721	443,077
役員退職慰労引当金	13,006	13,656
その他	337,428	325,210
固定負債合計	3,088,967	2,805,796
負債合計	12,717,877	12,327,339
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,016,468	1,019,152
資本剰余金	1,005,767	1,008,451
利益剰余金	3,916,146	4,291,102
自己株式	△75,445	△47,527
株主資本合計	5,862,936	6,271,178
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	26,860	27,241
為替換算調整勘定	△45,381	△69,830
その他の包括利益累計額合計	△18,521	△42,588
純資産合計	5,844,415	6,228,589
負債純資産合計	18,562,292	18,555,928

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)
売上高	12,824,758	13,872,326
売上原価	4,748,600	5,194,293
売上総利益	8,076,158	8,678,032
販売費及び一般管理費	7,118,537	7,925,771
営業利益	957,620	752,261
営業外収益		
受取利息及び配当金	5,677	5,938
受取手数料	8,172	7,892
受取補償金	3,402	3,045
その他	22,947	9,382
営業外収益合計	40,200	26,259
営業外費用		
支払利息	16,276	14,631
為替差損	—	24,477
その他	3,540	1,753
営業外費用合計	19,816	40,861
経常利益	978,003	737,658
特別利益		
固定資産売却益	459	306
特別利益合計	459	306
特別損失		
固定資産除却損	1,378	700
固定資産売却損	75	524
特別損失合計	1,454	1,225
税金等調整前四半期純利益	977,008	736,740
法人税、住民税及び事業税	346,058	291,281
法人税等調整額	1,472	△6,538
法人税等合計	347,530	284,743
四半期純利益	629,477	451,996
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	629,477	451,996

(四半期連結包括利益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)
四半期純利益	629,477	451,996
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△15,552	381
為替換算調整勘定	△11,499	△24,448
その他の包括利益合計	△27,051	△24,067
四半期包括利益	602,426	427,928
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	602,426	427,928
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自2018年4月1日至2018年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	和装事業	ウエディング 事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	9,276,054	3,548,704	12,824,758	—	12,824,758
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	9,276,054	3,548,704	12,824,758	—	12,824,758
セグメント利益	1,191,126	333,506	1,524,632	△567,012	957,620

(注) 1. セグメント利益の調整額△567,012千円は本社管理費であります。

2. セグメント利益は四半期連結損益計算書の営業利益と調整しております。

II 当第3四半期連結累計期間(自2019年4月1日至2019年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	和装事業	ウエディング 事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	10,154,333	3,717,992	13,872,326	—	13,872,326
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	10,154,333	3,717,992	13,872,326	—	13,872,326
セグメント利益	1,053,073	283,528	1,336,601	△584,340	752,261

(注) 1. セグメント利益の調整額△584,340千円は本社管理費であります。

2. セグメント利益は四半期連結損益計算書の営業利益と調整しております。